

飯塚市地域公共交通協議会

平成20年3月25日設置
平成21年3月16日連携計画策定



概要

1市4町合併し旧4町の運行形態等に課題を抱えていた。また旧飯塚市内には該当するものがなかった。地元地区から他地区へスムーズに移動できるよう、市内の主要施設と集落を結ぶバスルートを設定し、公共交通幹線（鉄道・民間路線バス）への乗り継ぎによる相乗効果を高め、市民誰もが快適な生活を実現できる公共交通体系を構築するため、飯塚市全域におけるコミュニティバスの実証運行を行う。

○コミュニティバスの運行

運行を開始した11路線（ジャンボタクシー1路線含む）について利用動向調査やアンケート調査を実施し設定したバスルートや運行形態の検証を行う。

乗り継ぎ拠点におけるコミュニティバス間・民間バス及びJRとの効率的な乗り継ぎや市内の主要施設及び他地区へのスムーズな移動が出来ているかモニタリングを行い、バス路線や時刻表の見直しを検討する。

○公共交通の利用促進策の実施

各支所や公民館などの公共施設における掲示、市報やホームページでの広報などによる周知、定期券及び回数券並びに乗り継ぎ券を導入し利用者の増加と利便性の向上を図る。

また、ダイヤ改正や公共交通機関の相互乗り継ぎの利便性を向上させ自家用車利用からの転換を図る。さらに地域住民・商工業者・医療機関・公共交通関係者及び行政の協働的な利用促進策を検討する。

※市独自及び臨時交付金を活用して実施

